**２０２２年6月1０日**

**一般財団法人　日本G&M文化財団**

**2022年度秋学期／後期　奨学金制度説明書**

**別紙０１　奨学生に在学中、および卒業後に求める課題について**

日本G&M文化財団の推奨するプログラム、PRS（Public Reading of Scripture）についての理解を深め、実際に参加し、卒業後は自ら実践することが求められます。

＊PRSについての詳しい記載は、次ページ参照

①奨学金受領期間中に求められること

　・月に一度、財団主催のオンラインPRSへの参加

　（毎週木曜日午後12時10分～午後1時、時間の都合がつかない場合は要相談）

・年に一度、日本G&M文化財団オフィスでの研修会に参加

　（研修費用等は財団負担、日程要相談）

②神学校卒業後に求められること

・卒業３か月以内に、自らが牧会・奉仕する教会にてPRSを実施

・自らの裁量で教会内で実施できない場合、有志でPRSを実施

・4半期ごとに、実施レポート（証）を提出

＊奨学金受給期間に応じて、PRS実施期間は変動します

（1年間受給＝PRSを最低1年間実施）

**【PRS（Public Reading of Scripture）について】**

PRSは、Ⅰテモテ4：13「私が行くまで聖書の朗読と勧めと教えに専念しなさい」のみことばに基づいています。このみことばの中の「聖書の朗読」は、英語の聖書（NIV)では「Public Reading of Scripture」と書かれており、「ともに聴く聖書朗読」という意味です。モーセ、ヨシュア、エズラ、ネヘミヤ、そしてイエス様ご自身も会堂で「ともに聴く聖書朗読」を実践しており、まさに聖書で勧められている習慣といえます。

神学者たちも「ともに聴く聖書朗読」について、以下のように述べています。

・ディートリヒ・ボンヘッファー：「集まるごとに、旧新約聖書のみことばを長い時
　間声に出して朗読しなければなりません。」

・ユージン・ピーターソン：「神のみことばは共同体で朗読されるものだ。」
・ジェフリー・アサーズ（ゴードン・コンウェル神学校説教学科長）：「私たちはみことばを公に朗読するようにと命令を受けています。」

弊財団ではこのように聖書そのものが勧めているPRSを、クリスチャンたちが実践することで信仰が成長し、それが教会の成長にもつながると考え、浸透に努めています。

　■PRS「ともに聴く聖書朗読」実施の際の3つの特徴

①みんなで一緒に：３人以上が集まって一緒に聖書を聴く

②定期的に：食事を定期的に食べるように、霊の糧であるみことばのパンも定期的にい
　　　　　　　ただくことをおすすめしています。

　　　　　　1週間に1回程度、20分以上聴きます。続けることで習慣になります。

　③じっくりと：ある程度まとまった量の聖書（章ごと、もしくは書巻ごと）を聴くこと　　　　　　で全体像が把握しやすくなり、聖書の理解が深まります。

　＊オンサイト、オンラインまたハイブリッド、いずれの方法でも可能です。

　■日本の教会でも広がるPRSの輪

「聴くドラマ聖書」を使って、だれかと一緒に聖書を聴いている教会やクリスチャンの皆さんが少しずつ増えています。

2021年秋に行った教会向けのアンケートでは、「聴くドラマ聖書」を「家族や友人と一緒に聴いている」が270件、「教会で聴いている」が200件と、500件近い実施件数を知ることができました。以下は、アンケ―トに回答した先生方からの体験談の一部です。

・集中力とイメージが高まるので、みことばを共有するのによい助けになるように　　思います。（鳥取県／米子福音ルーテル教会）

・「信仰は聴くことから・・・」とある様に、皆で「聴くドラマ聖書」を聴いてみこ　とばを受け取ることも恵みが大きいと感じました。（福岡県／オイコスチャーチ）

・そこにいるひとすべてが、同じみことばを同じペースで聴くことに徹することがで　きる。心を合わせて一つのことに集中できる。（滋賀県／信楽キリスト教会*）*

参考文献（小論文作成のためにご一読ください）

・<https://jp.prsi.org/>

・<https://jp.prsi.org/what/>

・<https://jp.prsi.org/why/>

・<https://jp.prsi.org/how/>

参考動画（小論文作成のためにお目通しください）

・<https://youtu.be/s2cPeZBcuEU>：聖書プロジェクト：共に聞く聖書朗読

・<https://www.youtube.com/watch?v=cYtcu2bFfvk> ：PRS紹介動画

・<https://youtu.be/EWCZEeE5J-w>：オンライン公開PRSの参考用限定リンク

オンライン公開PRSへの参加

毎週木曜日午後12時10分～午後1時

<https://jp.prsi.org/attend/>：「オンラインPRSへの参加」よりお申込みください。